



広報

'91/ No.391

あいかわ

1.2.3
合併号

■編集

秋田県北秋田郡合川町 総務課

☎0186(78)2100

F A X 0186(78)3277



ひなまつり、お茶の会

みごとな“お手前”披露

南保育園では恒例の「おひなまつりお茶会」が3月2日催され、園児（32人）たちが大人顔負けのみごとな“お手前”を披露しました。

同保育園では、お茶をととして礼儀作法や精神修業に役立てようと毎月茶道教室を開いており、今年で13年目となりました。

お茶会本番では、和服姿の園児たちが礼儀正しくお手前を披露するかわいらしい姿に、詰めかけたおかあさん、おばあさんたちは目を細めながら、おひなまつりをいっしょに楽しんでいました。

今・未来に輝く 20歳を晴れやかに



一月四日、県内のトップを切って、町の成人式が行われました。

ことしの新成人対象者は百二十九人。このうち成人式には百十七人が参加しました。

式典では、町民歌の斉唱に続いて、一人ひとりの新成人者が呼名され、緊張ぎみの表情の中にも、新しいスタートに向けての決意をみなぎらせていました。

代表して佐藤正人さん（川井）に成人証書と記念品が贈られました。

畠山町長が「これから、様々な体験を通して着実に『人間形成』に努

め、地域社会に貢献できる青年として成長してほしい」と式辞。続いて斎藤町議会議長、三浦教育委員長、中学校時代の恩師を代表して桜田助十郎先生（合川東小）から、それぞれ激励とお祝いの言葉が贈られました。

言葉をおきました。新成人の記念作文には米倉志保さん（駅前）と田中美子さん（羽根山）が入選。表彰と二人の作文の朗読が行われました。

閉式後には『二十歳（はたち）へのアドバイス』と題する記念講演（講師・長岐和行弁護士）と実行委員会（委員長佐藤義人さん）が企画した交流パーティーが行われ、新しい門出に花をそえました。

畠山町長10選

町長選挙

任期満了に伴う町長選挙は昨年の暮に行われましたが、畠山義郎現町長が十期連続して当選いたしました。開票結果は次のとおりです。

当選	三、四一一票
畠山 義郎	無・現 66
次点	二、九五二票
金田陽太郎	無・新 44
▼当日の有権者数	七、一三七人
▼投票者総数	六、五〇一人
▼投票率	九一・〇九%
▼有効投票	六、三六三票
▼無効	一一三七票
▼不受理	一票



ふるさとで結ばれる絆

首都圏阿仁川会

首都圏阿仁川会の平成三年度のつどい(総会)が開かれ、東京都内や神奈川、千葉、埼玉県などに住む町出身者が一年ぶりの再会を喜びあいました。

つどいは一月六日、東京・中野サンプラザで開かれ、百四十人の会員が参加。町からは木村教育長、斉藤町議会議

長、安部商工観光課長らが参加しました。

はじめに、経過報告がありつづいて工藤美代松会長が「郷里を離れて久しい私たちが都会で元気に暮らして

いられるのも「合川町」という心のよりどころがあればこそ。これからもより深い町と会員の連携のもと頑張りますよう」とあいさつ。木村教育

長、斉藤町議会議長が現況報告と町づくりに対する協力を兼ねながら祝辞をのべました。

懇親会にうつり、全員で町民歌を斉唱。出席した人たちはさっ

なごやかに交流の輪が広がって――



そく、会場のテーブルに町から持参した「ナタづけ」などの懐かしい郷土の味を舌つづみを打ちながら故郷談義に花を咲かせました。

また、歌手の林るり子さんが熱唱。合川音頭の手踊りの輪が広がるなど、会員の皆さんは時が経つのも忘れて楽しく交歓していました。

阿仁川会

福祉基金にと浄財

首都圏阿仁川会では、このほど行われたつどい(総会兼親睦交流会)の席上で参加した会員の皆さんから募った浄財、金十万円を当日町から出席した木村教育長に「福祉基金」として贈っていただきました。

町の社会福祉協議会では、会員の皆さんに深く感謝するとともに、基金の趣旨を生かし、福祉事業に活用させていただきます。

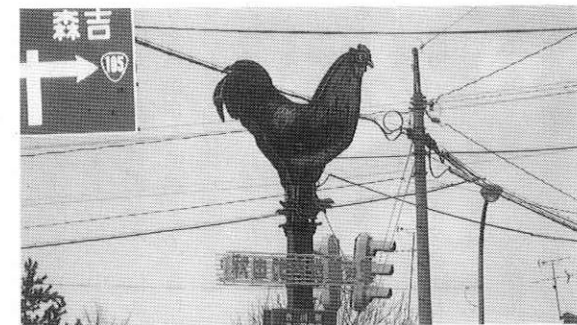


ただくことにしております。

秋田比内地鶏の

まちをPR

県内一の秋田比内地鶏の産地となった本町をPRしよう。とこのほど造成した商工会隣接の駐車場に大看板が設置されました。



製支柱の上に、大きな鉄板で型取られた比内地鶏が乗せられ、色彩も本物ソックリです。本町では、三十二戸、二万五千羽が飼育され、年間約四千万円の収益を上げています。将来は五万羽の生産を目標に全国各地への直送販売をめざしており、看板を設置した町、農協、町特産物連絡協議会では町を訪れる人や、道路を通行される人たちに、秋田比内地鶏の里をPRしようと企画され、町内でも最も交通量の多い、役場近くの交差点附近に設置されました。

特

集

世界を見る・日本をみる

新春座談会

新・国際化時代……大いに語る

司会 今、国際化時代ということで、合川町の中でも交流が盛んに行われております。今回は、海外に出かけられてきた方々にお集りいただきました。訪問された国の感想等についてお願いします。

伊東 商工青年会議所時代に対ソ関係を担当していましたので、昨年もソ連に行ってきました。

ソ連について勉強するということは日米関係をより深く理解することにもなりました。海外へ行くということは、国際感覚を養うという意味で大変、大切なことです。チャンスがあればどんどん行っていくべきです。



木村 良彦さん

木村 フェンシングの日本代表として、各国を回ってきました。特に、アジアで日本選手が試合をすると昔の戦争のことがまだ残っている感じで、観客はほとんど応援して

くれません。むしろその逆が多いです。また、ヨーロッパでは時間がルーズで、プログラムどおり試合が進行することはありませんでした。

関 私は、三年程前に米国の生活を経験しました。英語を絶対自分のものにしたいという気持があつて七カ月位おりました。英語の研修ではヨーロッパへも行ってきましたがまだまだ、半端です。

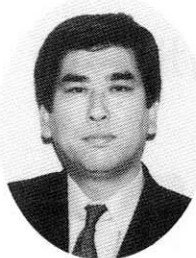
最近では、インドネシアとマレーシア。昨年の秋はカナダを見ってきましたが、相当違った文化と切り替えをして行かないと孤立してしまう感じがしました。良い意味での交流交流と言われておりますが、「井の中の蛙」で、特に、合川ではまだまだそんな感じがします。

村岡 農業の観点からみてヨーロッパが日本の経営規模に近いということで視察してきました。イタリヤは楽天的なこともあつて圃場があまり整備されていませんでしたがドイツ、オランダは大変すばらしく、さすがにドイツ人だなあと感じてきました。

金森 今回、青年交流で韓

国の済州島へ行ってきました。技術的にも急成長していきますが国全体ということよりも部分的な感じがしました。それに成人すると徴兵制度があり、若い男性が少なくないと思います。

桜田・良 欧州視察団として行ってきました。広大な土地を活用して空港建設や工業開発が盛んに進められていま



桜田 良夫さん

す。それに、どこの国でも中世時代の貴重な建造物がそのまま保存されていたことが印象的でした。

強い愛国心や家族——韓国

農業の原点は東南アジアに——松橋

——金森・桜田(真)

司会 外に出て見ると日本が、それに自分がよく見えてくると言われますがいろいろ感じたことをお話しください。

松橋 二年間、青年海外協力隊員としてフィリピンで稲作を担当してきました。小さな国ですが、言葉が八十位ありそれが相互に通じないということから言葉の問題を第一に痛感させられました。学校では英語で、家では現地語というぐあいです。そうしてみると日本は一つで通じますので有難たいです。

桜田・真 金森さんと同じ韓国です。大学と並行して日本語学校で勉強している学生さんや、衛星放送を活用して日本語を学んでいる青年が多く、想像以上に日本に興味をもっていました。特に、人気の高いホテルなどのサービス業に就職する場合、日本語を話せることが大きいとのこと

関 カナダやアメリカでは八十五%もの離婚率でそれが原因で子供が非行に走るケースも多く大変問題になってい

ます。その点日本の女性は忍耐強く立派だと思っています。

私は、世界中の食物を楽しんでいますが日本の味のよさは第一に心が込められていることです。日本の教育は画一的に同じ子供をつくらうという傾向がみられます。登校拒否もその辺からでくると思っています。その点アメリカの場合は、自らが計画し、学ぼうという姿勢があります。

女の力、食物、教育の方法などがはつきり見えると感じます。

松橋 稲作技術は、昭和三〇年代前半のレベルで、水牛

での耕起、手刈り、足踏み脱穀です。日本農業は近代化さ



松橋 秀男さん

れた今、逆に有機農業が叫ばれています。そういう意味では生産性などいろいろな問題はありますが、農業の原点は東南アジアにあると強く感じます。

伊東 ソビエトなど社会主義における会議システムです

座談会に参加された皆さん

伊東 雅晴さん 雪田

自営業・東測エンジニアリング

金森 正光さん 駅前

自営業・金森電気商会

木村 良彦さん 下杉

合川高校勤務

桜田真由美さん 駅前

(株)合川精密勤務

桜田 良夫さん 西根田

合川町役場勤務

関 ハツエさん 上杉

合川高校講師

松橋 秀男さん 駅前

昭和農業改良普及所勤務

村岡 洋治さん

農業

町 長 畠山 義郎

司会・教育長 木村仁兵衛

が、一方的に意見を求めるだけで、しかも、発言によって本来の目的とされていることが変更になってしまうケースが多くあります。上から押さえつけられて右だと言えればみな右だという支配的な感覚がまだみられます。

物もないせいでしょうが食べ物も手を加えておいしそくに調理することは少くないですね。

金森 「愛国心」が強いと思います。勿論、家族愛もそうです。日本のテレビニュースを見るのが楽しみとのこと

で、日本の女性アナウンサーは表情が大変豊かだと言っていました。韓国の人たちは笑いが少なく表情も堅い感じがしました。食物は日本が本当に良い物を食べてると思います。

町長 韓国で家族を大事にするということは、ちょうど日本の戦前と同じ、儒教教育が生きていることです。老人の「老」という字は、経験豊かな立派な人という意味で、老人を大事にしている人は、回りからも尊敬されるようです。

中国から朝鮮半島、そして

日本へと伝わって来ましたが、今は韓国にのこっていて、本当に家族意識が強いですね。

桜田・真 確かにそう感じました。たとえば、女性の人も結婚に関係なく同じ性を名乗っています。同じ血筋の人とは結婚出来ない制度もあると聞きました。

松橋 フィリピンも家族の絆はすごく強いです。敬愛な

ボランティアに目を向けようー関

司会 日本では今、世界一の長寿国となり、高齢化社会の中で福祉の問題があります。みなさんはどう感じていますか。

関 カナダで福祉関係を勉強してきましたがボランティア

カトリック信者ですから。このような強い絆や力が国づくりにつながらないのが政府の悩みの方でした。

村岡 家族のことではありませんが人種差別的発言で外国から批判を受けますがヨーロッパでも一般のいやがる仕事は黒人の人たちがやっていました。

会社や機関はもちろん個人的にも競争して寄付が集るといふ具合で、非常にうまくやっているなと思いました。

桜田・良 核家族化による高齢者対策などヨーロッパの福祉が進む国々でも大変問題になっていました。

桜田・真 日本のように遊具はありませんでした。授業もダンスのような創作的なものが多かったと思います。

司会 ソビエトでもあまりオモチャを得ないと聞きました。

伊東 イデオロギー的なものがある、遊びと教育との違いをはっきりさせているこ



関 ハツエさん

とや、ぜいたく品であれば駄目でしょうし、老人福祉にかぎれば社会主義の国では生きて行く最低のものはありますからぜいたくしなければ大丈夫です。むしろ日本のような、資本主義社会で障害者用の歩道や信号機といったものが設けられていること事態が想像できないことであり理解できないようです。

町長 アメリカへ福祉を勉強して来た人の話ですが日本人は老人のために若い人を使うというぜいたくな考えではなく、老人の中でも若い年の人が老人の不自由になった人のために奉仕する。それがま

た自分が将来ボランティアされる側に回ることになります。生活習慣から常識を育てるように日本で運動を興したらおもしろいのではないかと話しております。

関 確かにそうです。今までは働くこと、即ち美という考え方でしたがこれからは余った力は人のために分けてやるという意識的な改革が必要に思います。

町長 戦後社会で新しいものも育ってはきましたが社会のために尽くすという心が案外育っておらないということが最近になって発見された感じがします。

造られていて、それが日本へ輸出されると話していましたが、木を切った後を見てもほとんど植林がされていません。あれを見て日本人のおごりが世界の木と自然を食っていると感じました。

司会 経済大国となって海外に多くの日本人が出かけるようになりましたが、そこでよその国からよく言われることは、心のおごりが非常に大きく、嫌われているということとを聞きますがどうでしょう。

松橋 私の行ったセブ島でも木が無くなっていったので

日本人ツアー。マナーが悪い——村岡 自分の生き方につながる知識——伊藤



伊東 雅晴さん

うしてだと聞いたら日本人がみんな切って持って行ったと言われ、逆にどうしてこんなフィリピンから持って行かなければならないのかと強く言われました。

村岡 とにかく外国へ行って団体を見かけるとだいたい日本人のツアーでした。団体になると国内でもそうですが酒を飲んだり、騒がしかったり、マナーが悪いところが見られました。

伊東 特に日本人はバスに乗れば缶ビールという具合でそれが夜まで続きますから、ソビエトに観光に来る人でも

行動が非常に傲慢になって来ていると言われていますね。

金森 韓国では日本人がまだ相当恨まれている感じがしました。学校の授業なんかでも戦争のことを教えていると聞きました。

伊東 韓国の都市と姉妹提携をしています。日本との関係で感情的な部分になると無理に押さえたり避けようとしてます。しかし本当の意味で交流を深めるためにはそういうことも話し合って行かないと本物にならない気がしています。

木村 最初にもふれましたが特に私たちは、試合をする訳けです。それから応援ということよりも負ければよいという感じですよ。

関 日本に勝つんだという意識と反面、日本人は頭が良いいという考えがあります。特に日本とドイツ人との間に生まれた子供は学校では優秀な成績だと、日本人と結婚したらすばらしい子供が出来ると言われました。

松橋 私の行ったところでも戦争当時、日本軍が相当迷惑をかけたところでしたから、時々話の中にも出てきましたし、気もつかいました。

町長 金森君と桜田・真さんは韓国の青年と交流されてきました。どんな感じでしたか。



桜田真由美さん

桜田・真 短い期間でしたので良くわかりませんが、ちょうど働き盛りの時に兵隊として国のために尽くすというこ

ともあって表情一つとってもビリビリした感じがしました。

金森 男性はそうゆう面ではたくましい感じがしますが女性は何んとも言えません。

町長 たしかに女性はどこが人間形成の基本だかつかめないところはありますね。

司会 若い人は日本を目標にしているということでしたが日本の青年感はどうでしょう。

伊東 自分の生き方につながる目的をもった知識をマスターすることによって社会に出たときの評価が外国では全然ちがいますので生死をかけてやっています。その点から

すると日本の若い人たちは生き方をきちんと制定して行動するという考え方が少し欠けているように思います。

松橋 確かに外国の青年や学生達と話していると必ず「お前の人生の目的は何んだ」と質問されます。自分の将来に対する考え方も私たちに比べて、はつきりしていますしそれを目的に行動をしています。

関 いろいろな国の高校生と話しましたが日本人、特に高校を終わったばかりの人が非常に貧弱に思います。

町長 その点では先般ソビエトから来たマリナさんの通訳なんかは、コンピュータという感じで、すばらしかったですね。

桜田・良 中学校や高校で英語を習っていますから向うに行ったらちょっと位はと思うんですが全くだめですね。本当にハンディになります。

関 日本の英語は入試のための文法が基本になってます。もっと、対話や自分の気持ちを重点にした作文が必要に思います。

言葉のハンディを克服しよう

—桜田(真)

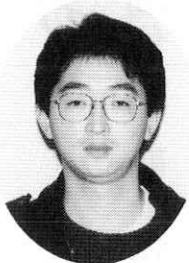
空港実現—国際大会の開催—木村

司会 最後になりましたが今後皆さんが行ってみたいところや、これからの交流のあり方等について希望がありましたら話して下さい。

伊東 こんどは是非、アメリカへ行こうと考えてます。それと町の中にも外国から来たら通訳出来る人がほしいですね。

松橋 私もアメリカです。特に米の問題がありますから米作地帯がいいです。先程、英会話の話がありました、特に、中学校あたりに日常会話が出来ればと思います。

金森 僕はオーストラリア



金森 正光さん

がいいですね。それと研修を

計画するときは観光ルートよりも、地元の生活や文化が見えることの配慮が必要に思います。

桜田・良 言葉のハンディは、心のハンディになります。これを克服することです。

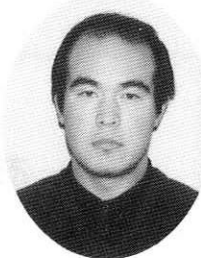
木村 僕の場合は日本の大会で勝つことが、その機会につながりますので、これから頑張ります。将来は合川町を会場にスポーツの国際大会開催を。そのためにも空港の早期建設を実現してほしいものです。

桜田・真 研修先の国のことは勿論、自分の国のことやその国とのつながりについてもっと調べて行くことが必要に思います。

村岡 初めての機会で大変気兼ねをしました。こんどはもっと心を開いて交流できればと思います。

関 外国との交流が頻繁になってきましたので、マナー

を含めて交流についての知識



村岡 洋治さん

海外から学ぶ心と考えの定着

—畠山町長

体験を生かして地域づくりに

—木村教育長

町長 研修の目的、それにそってルートを確立することは大事なことです。本町でも何れ、制度をつくるべきだと思っています。今、北欧の杜の計画に対して、近い将来にフィンランド村構想があり、家族単位で住んでもらうことなどが考えられています。それと海外との交流をおして是非、「世界の面」を集めて



木村 教育長

を伺いましたが福祉の問題など、町民の心に海外から学ぶという考えが定着して行くよう望みます。

司会 皆さんの体験が町や地域で生かされ、より一層国際交流が深められることを願います。今日はどうもありがとうございました。



畠山 町長

合川産の

「磨き丸太」づくり

森林組合が間伐材で商品化

「山と木を大切に」を合言葉に林業の振興が図られています。が、町内で戦後植栽された秋田杉が国有林や民有林を中心にちようど間伐の適期に入っています。しかし、コストの問題や商品価値が低いことか

ら、間伐にはほとんど手がつけられないままとなっていました。これではせっかくの山林も価値のないものとなってしまう。このため、町と森林組合では枝打ち、除・間伐を呼びかける一方、林業講習会を開いて、適切な山の管理に努めています。



このようなことから森林組合（土濃塚一郎組合長）では間伐材の商品化を図るため、杉の間伐丸太を利用した磨き丸太の生産に取り組んでいます。今年には四十本の生産を目標に原木を選定し、「皮はぎ」「乾燥」「ツヤ出し」・

「背割り」など、独特の作業工程が続けられ、良質の磨き丸太が完成します。

丸太は、直径十五〜二十五センチ、長さ五〜十二メートルのもので、品質により差はあるものの一本当たり数万円から二十万円前後で取り引きされるとのことです。

合川産の「秋田杉の磨き丸太」は林業関係者からも関心と注目が集まっています。

「まず消そう、火への鈍感 無関心」

春の火災予防運動

4月14日～

合川町・合川町消防団

いい「まち」つくろう

—あなたの提言・わたしの考え—

町民の皆さんから町政や町づくり、地域づくりについての提言や希望をお寄せください。広報で紹介します。

町長からは、お寄せいただいたことについての計画や考えを述べ、またこれからの町づくりに反映させてまいります。

◆応募方法

▽内容を200字以内にまとめ、住所、氏名、年令をお書きください。（匿名の

場合は受付できません）

▽お寄せいただいた中から、毎月1人について採用させていただき、広報あいかわに掲載します。

▽毎月15日まで役場総務課までお寄せください。

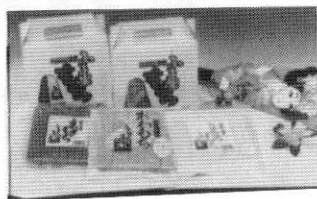
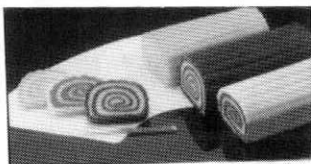
※くわしくは役場総務課へおたずねください。

電話（0186）78-2100

合川町ふるさと会員募集

ふるさとの味

まごころをこめてお届けします

ふるさと会員の
みなさんには

「ふるさとの味」を年二回、
宅配便でお届けします。
「広報あいかわ」を毎月お届け

合川町ふるさと会は、県内外に住む町出身者のみなさんに、ふるさと合川で丹精こめて手入れした農産物とともに、四季折々の自然の中で育まれた産物「ふるさとの味」を真心こめて、今年もお届けしながら、なお、一層のふれあいを深めるために企画されたものです。

けいたします。

また、ふるさと会、特別企画を、随時お知らせいたします。

あなたにかわって
プレゼント

ふるさと会は、本人からの申し込みのほか、家族や知人への贈り物としても受け付けます。

加入の方法

ふるさと会員は、会則により脱退届がない限り、継続して会員として登録になりますので、指定の期日までに会費一万円を納入してください。直接、事務局にお持ちになってもよろしいです。会費の納入は五月三十日までとします。また、どうしても脱会したいという方は、早めに事務局までご連絡ください。

▽事務局は、〒〇一八―四二 秋田県北秋田郡合川町新田目字大野八十二の二・合川町役場商工観光課 ☎〇一八六―七八―二一五
合川町ふるさと会口座番号

郵便振替、秋田・三・八〇八

▽ふるさと便の発送品目や、時期は生産者や、関係者と打合わせをして決定します。

▽転居等により住所を変更した時は、必ず事務局までご連絡ください。

【広報からのおわび】

諸般の事情により、今号は合併号となりました。五月から毎月一日発行の予定です。発行が遅れましたことを謹んでおわび申し上げます。

【お知らせ】

四月一日から、総務課・杉 渕敬輝が、再び広報を担当することになりました。よろしくお願いいたします。

みんなで考えよう

特産品づくり

アイデア募集

合川町の特産のひとつである「栗」の性質の良さを直し、広く普及拡大を図るため、栗を使ったお菓子（せんべい）を試作中です。製品開発に向け皆さんのアイデアを募集します。

最優秀作品は開発に採用させていただきます。

詳しくは合川町商工観光課（☎七八―二一五番）へお尋ね下さい。

▼応募内容▲

- ① 親しまれる「せんべい」の名称
 - ② 袋のデザイン
 - ③ 締切り日 平成三年五月二十日まで
 - ④ 入賞作品は後日広報で発表します
 - ⑤ 入賞者には賞品を差し上げます。
- ※ ①、②については、作品の持つ意味を書き添えて提出して下さい。

ザ・生涯学習 輝く人生

講座・グループ紹介 ⑨



ろばた講座

町内の働き盛りの青壮年層で日頃、公民館などの開催する講座に参加する機会にあまり恵まれない人たちのために開設されたのが「ろばた講座」です。参加者の意向を取り入れながら、さまざまなテーマで学習し、町や地域づくりに結びつけようということから十六年目の今年のテーマは、「時代に生きる社会学」。合川町公民館でも、「歴史も長く、格調高い講座」というだけあって学習内容や講師団も他土多彩。そうしたこともあって、これまでは男性を対象としていましたが、ことからは女

性を含む、六十人が参加して開設されています。運営は出来るかぎり自主的に狙いに、受講者の中から運営委員を選び、学習計画や当日の進行に当たっています。「国際情勢から米の問題。さらには子（孫子）育てや歴史探訪まで、数多くの課題の中から話し合いをして学習の内容を決めますが運営委員の積極的な協力と受講者の意欲的な姿勢にびっくりさせられています。」と同講座の吉田岩夫運営委員長（川井）は話しております。



生活を見つめよう

語り合おう

町婦人問題研究会開催

一月二十六日合川町農村環境改善センターで、第三十回町婦人問題研究会が開かれました。集会は町内八つの婦人団体が組織している町婦人団体連絡協議会が主催して毎

年開催されているもので今年は百二十人余りの婦人が出席して、地域づくりや子育て、くらしについて語り合いました。

開会行事では会長の金田京

子町婦人会長が「住みよい農村社会をめざして身近な問題を出し合い話し合って、意義ある一日にしましょう」とあいさつ。来賓として出席した畠山町長、斉藤町議会議長、

木村教育長から三十回を迎えた集会のこれまでの成果や今後の活動に対する期待など、祝福と励ましの祝辞が述べられました。

つづいて、「地域づくり」、

「健やかな子育て」、「くらしを考えよう」のテーマごとに助言者を迎え分科会が行われ、身近な課題について話し合いが行われました。

各分科会で話し合いされた主なものとしては、▼お彼岸で墓地などに供えられた食べ

物の処理方法 ▼汲み取り依頼に対する衛生社の対応 ▼中学生のマイカー送迎 ▼食べ物の好き嫌いとの親の責任 ▼冠婚葬祭と新生活運動の推進 ▼ゴミ処理と新しいゴミ袋に対する要望

昼食をはさんで午後からは全体会が行われ、これらの話し合いの状況や解決にむけての活発な意見の交換が行われました。

20歳になったら

学生も国民年金に義務加入

平成3年4月から



現在、20歳以上の大学生や専門学校等の学生は、国民年金への加入は任意となっていますが、下記のような問題点を解消するために、4月からは学生も全員加入が義務付けられました。

加入手続きは住民票のある市町村で行うことになりますので忘れずに手続きしましょう。

また、保険料の納付が困難な場合は、申請による保険料免除制度もありますので、役場福祉係で相談して下さい。



理由 1

今までは、任意加入していない学生は、交通事故や病気で障害者となっても障害基礎年金が受けられませんでした。が、全員加入することにより、障害者になっても年金が受けられるようになります。

理由 2

今までは卒業後に加入しても将来満額の老齢基礎年金が受けられませんでした。が、20歳から加入することによって満額の年金が受けられるようになります。

マイホーム
進学資金

財形融資で

雇用促進事業団が行う財形融資は「勤労者財産形成促進法」にもとづく公的融資ですのでご利用下さい。

▼財形持家転貸融資

- ①財形貯蓄期間が一年以上で、貯蓄残高が五〇万円以上であればどなたでも
- ②融資額は貯蓄残高に同じ最高三〇〇万円まで。
- ③利率、年七・一％（変動金利制）

▼財形進学融資

- ①財形貯蓄をしていれば、どなたでも。
- ②融資額は貯蓄残高に同じ最高三〇〇万円まで。
- ③利率、年八・五％（固定金利制）

▼お問い合わせは

雇用促進事業団・秋田雇用促進センター
秋田市中通四十二―四
（安田生命ビル六階）

☎ 〇一八八―三六―三一八

4月1日から スパイクタイヤ規制が行われています

「スパイクタイヤ粉じんの発生防止に関する法律」が施行されました。使用禁止地域として指定された市町村では、今年4月1日から積雪や凍結状態になっていない舗装道路では、スパイクタイヤで走行できません。当町は指定地域ではありませんが、鷹巣町など県内41市町村が指定地域になっています。

指定地域外でも、雪の無い道路でのスパイクタイヤは、自粛しましょう。

平成2年12月末日

住民登録人口調べ

人口 男 4,310人(+2) 転入 16人
女 4,693人(±0) 転出 11人
計 9,003人(+2) 世帯数 2,307(+5)

慶弔だより

【お誕生おめでとうございます】

(11月届)

櫻井 優平 下 杉 和 正 長男
吉田 安柚美 川 井 益 夫 長女
櫻庭 大志 芹 沢 正 文 二男
小笠原将志 増 沢 弘 三男

(12月届)

正田 華 松ヶ丘 博 久 長女
中嶋 綾 松ヶ丘 正 義 長女
小笠原 葉 増 沢 貞 一 長女
佐藤 慎哉 東根田 昭 男 二男
村形 帆世 川 井 正 篤 長女

(1月届)

正田 奈々 上 杉 崇 訓 長女
庄司 有希 駅 前 真 一 郎 二男
畠山 郁未 松ヶ丘 俊 明 長女
吉田 翔 川 井 逸 長男
金 泰智 弥 栄 史 仁 長男
鈴木 榛香 駅 前 正 雄 二女
松井 綾子 福 田 美 二女

(2月届)

吉田 春仁 川 井 重 春 長男
金田 美紅 羽根山 勝 正 長女
吉野 里穂 駅 前 浩 紀 長女
工藤 強 桃 栄 耕 治 長男

【謹んでおくやみ申し上げます】

(11月届)

福田 武治 謙 沢 豊 治 父
松橋 忠夫 三 里 本 弘 妻
福岡 哲子 三 里 敏 蔵 父
坂上 三蔵 羽根山 隆 蔵 父
高橋 エシ 下 杉 定 男 母



福岡与左門氏
鷹巣町(合川町三里出身
・八〇歳)

昭和二十五年
七月から町村合
併前の昭和三十
年三月まで旧下
小阿仁村長。三
月二日、入院先
の北秋中央病院
で死去されました。
ごめい福を
お祈り申し上げ
ます。

小林武三郎 道 城 本 人
安部 ナカ 新田目 功 母
佐藤 作治 東根田 本 人
梅田 キツ 羽根山 竹 一 郎 母
木村 芳蔵 駅 前 本 人
吉田 チヨ 川 井 子 之 松 妻
正田 キエ 上 杉 久 人 母
福岡 信治 三 里 本 人

(12月届)

佐藤 キエ 駅 前 隆 雄 母
伊勢 トメ 八幡岱 盛 市 母
福田 リキ 鎌 沢 淳 造 母
櫻井 皓雄 駅 前 本 人
金田 キノ 西根田 敬 寛 祖母
櫻田 茂 李 岱 本 人
小嶋 多一郎 木戸石 本 人
藤岡 虎二 羽 立 富 雄 父

(1月届)

鈴木 フミ 福 田 運 助 母
福岡 ヤエノ 三 里 政 一 妻
工藤 たり 上 杉 正 男 母
松橋 佐一郎 摩 当 本 人
三浦 ハルエ 三木田 本 人
成田 米蔵 大内沢 本 人
三浦 チエ 三木田 一 英 母
成田 金吉 李 岱 本 人
斎藤 重一郎 新田目 本 人
鈴木 ナヲ 謙 沢 昭 二 母

(2月届)

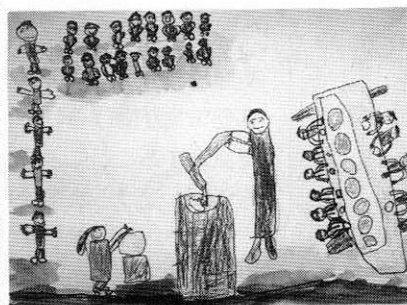
佐藤 ツマ 木戸石 昭次郎 母
鈴木 幸蔵 福 田 本 人
松橋 末子 木戸石 本 人
高橋 鉄之助 八幡岱 鉄 雄 父
金田 和助 羽根山 和 郎 父

佐藤 寛 東根田 故 父 作治
福田 淳造 鎌 沢 故 母 リキ
桜井 政治 駅 前 故 長男 皓雄
正田 久人 上 杉 故 母 キエ
桜田 悦子 李 岱 故 夫 茂
坂上 隆蔵 羽根山 故 父 三蔵
金田 敬寛 西根田 故 祖母 キノ
伊勢 盛市 八幡岱 故 母 トメ
小嶋 清志 木戸石 故 父 多一郎
福田 靖夫 鎌 沢 故 父 金治
藤岡 富雄 羽 立 故 父 虎二

【一般寄付】

金田 七郎 横浜市中区曙町1丁
目3番地藤和イセザキビル11F
(株)東企画設計事務所代表取締役
(西根田・金田隆雄弟)

チビツ子美術館



『もちつき』

ごしょの
えいくん

みなみほいくん

善意のご寄付

(敬称略)

【香典返しにかえて】

加藤 行仙 鎌 沢 故 母 マサ
福田 豊治 鎌 沢 故 父 武治
小林 武彦 道 城 故 父 武三郎
安部 功 新田目 故 母 ナカ
梅田 竹一郎 羽根山 故 母 キツ
福岡 敏弘 三 里 故 妻 哲子
高橋 定男 下 杉 故 母 エシ
福岡 ミツエ 三 里 故 二男 信治
木村 クニ 駅 前 故 夫 芳蔵
吉田 秋雄 川 井 故 母 チヨ
佐藤 隆雄 駅 前 故 母 キエ

情報 町内交通事故 飲酒運転違反

12月31日まで。事故は人身事故発
生地別。飲酒運転は違反者住所別。

阿仁部交通安 全協会合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	6	4	10
西 部 会	5	1	6
南 部 会	3	0	3
北 部 会	7	3	10
計	21	8	29